

相高新聞

相生市山手1-722-10
TEL(0791)23-0800



HPのQRコード

第四十三回 卒業証書授与式

3月1日(火)、第43回卒業証書授与式を挙行了しました。



卒業生入場

式次第
開式の辞
国歌演奏
卒業証書授与
校長式辞
PTA会長祝辞
祝電・祝詞披露
卒業生送辞
卒業生答辞
校歌演奏
閉式の辞



卒業証書授与

各担任による呼名に卒業生は力強く返事をしました。卒業生を代表して松本友樹さんに卒業証書が授与されました。



校長式辞

※全文は相高工に掲載

PTA会長祝辞

在校生を代表して、川邊 絢己さんが送辞を述べました。



在校生送辞

相高祭、体育大会、球技大会、部活動、学習面など先輩方に少しでも近づき、追い抜こうと努力した日々の思い出を振り返りました。

一部抜粋

「一昨年、昨年と新型コロナウイルスの影響により、思い通りの学校生活が送れませんでした。しかし、先輩方はそのような厳しい状況の中でも出来る事を模索し、明るく学校生活を送っていらっしゃいました。どんな状況においても臨機応変に対応し、下を見ずに、常に前を向いて努力する事の大切さを先輩方から学びました。」

この先も想定外のことが起こるかもしれません。しかし、この三年間努力を続けておられた先輩方なら、どのようなことが起きても乗り越えることが出来ると思います。それでも気持ちが沈んだり、落ち込んだりした時には、この学校で努力した日々、仲間と笑いあった日々を思い出してください。きっとそれらが皆さんを助け、励ましてくれると思います。私達は、皆さんがそれぞれの道で活躍されることを確信しています。」

卒業生答辞

卒業生を代表して、吉川 彩華さんが答辞を述べました。

コロナ禍での制限された学校生活を過ごし、学校行事は次々と中止縮小を余儀なくされました。しかしコロナ禍だからこそ気づけた、友人と過ごす何気ない日々や学校という場所、先生方、家族の存在のありがたさや感謝の気持ちを伝えました。

一部抜粋

「最後に、卒業生の皆さんにとって相高の大切な場所はどこですか。私は、私たちの始まりの場所、体育館です。ここで私たちは最初に、先生に「出会い」の大切さを教えていただきました。それから三年。ここで多くの方々と出会い、多くのことを学びました。」



第四十三回 読書会



卒業生退場

相高での3年間の思い出を胸に、43回生18名が、新しい旅路を歩みだしました。



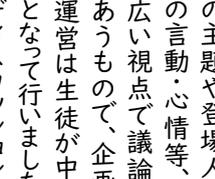
校歌演奏

感染症対策で校歌を歌えない代わりに、三年間の思い出のスライドを流しながら演奏を聴きました。

「出会い」が私たちを大きく育ててくれました。だからもし、この先、困難な状況に陥ったとしても、私たち四十三回生はすでに乗り越えられるすべてを持っているはず。これからは、この学び舎で培った力を糧として、周りの人たちに力を合わせながら、世の中のために精一杯尽くしていきましょう。」



各班ごとに同じ一冊の本を読み、その主題や登場人物の言動、心情等、幅広い視点で議論しあうもので、企画・運営は生徒が中心となっていました。ディスカッションを通して、同じ本でも様々な読み方、考え方がありと気づき、その作品の奥深さをあらためて感じる事ができました。ようやく一時間でしたが、講義ごとに趣向を凝らして、充実した読書会となりました。



読書会とは？
表現力・読解力・思考力・読解力・読解力・読解力
目的・本校の目的
本校の目的
本校の目的
本校の目的



3月7日(月)、一・二年生が読書会を開催しました。学年・クラスの枠を超えて28の講座に分かれて実施しました。